

⚠ 施工にあたってのご注意

- この説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付をしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品の破損や異常、また付属品の内容をご確認ください。万一商品の異常や部品不足があった場合は、販売店または阿部興業（株）までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

性能表示に関するお問い合わせ

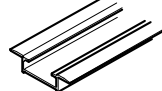
・ 製造者	阿部興業株式会社
・ お問い合わせ先	https://www.abekogyo.co.jp
・ ロットナンバー	梱包及び製品本体に記載

部品構成

【上枠梱包】

部 品 名	3尺用	4.5尺用	6尺用
上枠	1	1	1
上レール	1	1	1
レール取付ビス(上用) 3.5×20	3	4	4

上レール



レール取付ビス
(上用)

皿 3.5×20



【縦枠梱包】

部 品 名	3尺用	4.5尺用	6尺用
縦枠	2	2	2
枠組立用ビス 3.8×50	8	8	8
躯体取付ビス 3.5×50	2	2	2
カバー付ビス 4.5×47	8	8	8

枠組立用ビス
皿 3.8×50



躯体取付ビス
皿 3.5×50



カバー付ビス
(たて枠用)
皿 4.5×47



【部品梱包】

部 品 名	3尺用	4.5尺用	6尺用
ピボット 吊元上	1	2	2
ピボット 吊元下	1	2	2
ピボット 戸先	1	2	2
打込パイプ	1	1	1
軸受け(上用)	1	2	2
軸受け(下用)	1	2	2
召合せ金具	2	2	2
調整スパナ	1	1	1

ピボット
吊元上

(A)

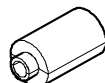
ピボット
吊元下

(C)

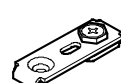
ピボット
戸先

(B)

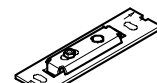
打込パイプ



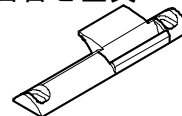
軸受け(上用)



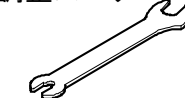
軸受け(下用)



召合せ金具



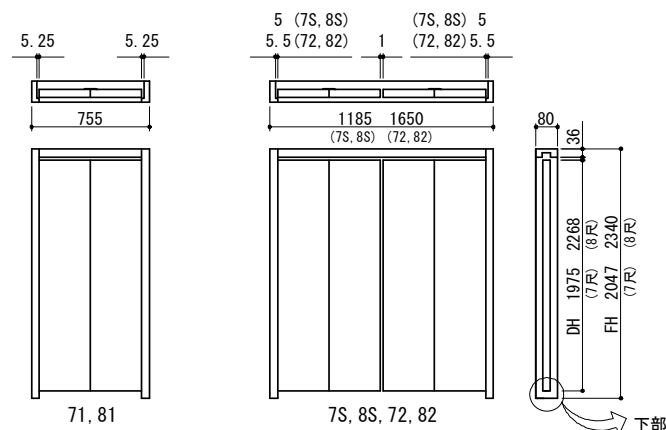
調整スパナ



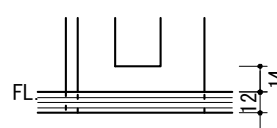
※ この部品は、部品梱包の中に入っています。
枠梱包には入っていません。

製品寸法図

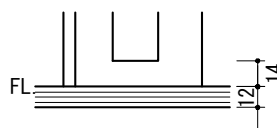
下部詳細



●縦枠を床材に埋込む場合



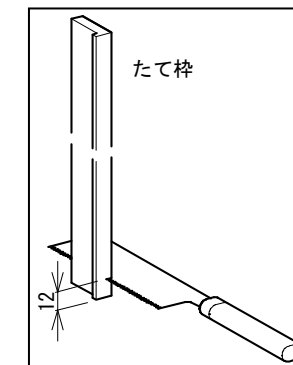
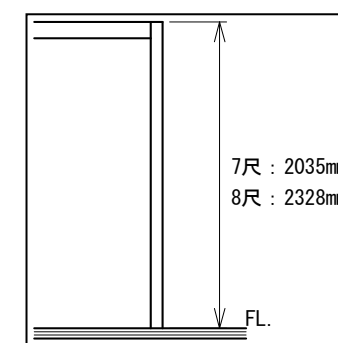
●縦枠を床材の上に置く場合
※長さカットが必要です



縦枠の長さ切断について

- 縦枠を床材の上に置いて取付施工する場合は、縦枠の下端を12mm切断してください。

切断する	切断しない
◆ 縦枠を床材の上に置く	◆ 縦枠を床材に埋込む



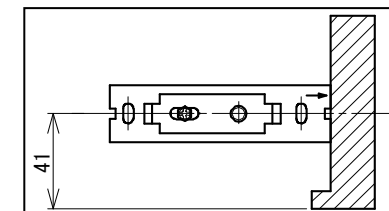
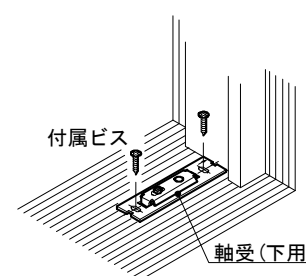
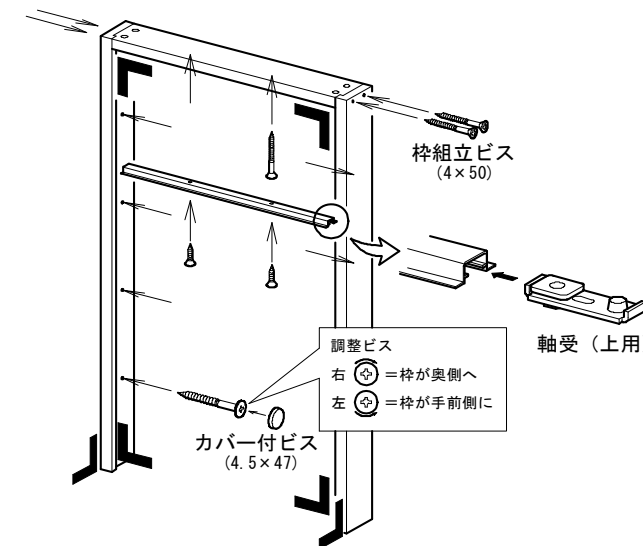
1 枠の組立て・取付け・部品取付け

- ① 枠をビスで組立ててください。
- ② 組立てた枠を、下地にビスで固定してください。
- ③ たて枠を下地に固定するためのリード穴があるので、カバー付ビスを締付けて固定してください。（左右各4か所）

注意

垂直、水平を、下げ振や水準器などで
ご確認のうえ、取付けてください。

- ④ 上レールの吊元側に軸受(上用)を差込み、仮止めしてください。
- ⑤ レールを上枠にビスで取付けてください。
- ⑥ 軸受(下用)をビスで床に取付けてください。



※矢印の刻印を縦枠側に向けて取付けてください。

裏面もご覧ください

EXTRA 収納扉 Vタイプ EX-MV-2605

2 扉の部品の取付け

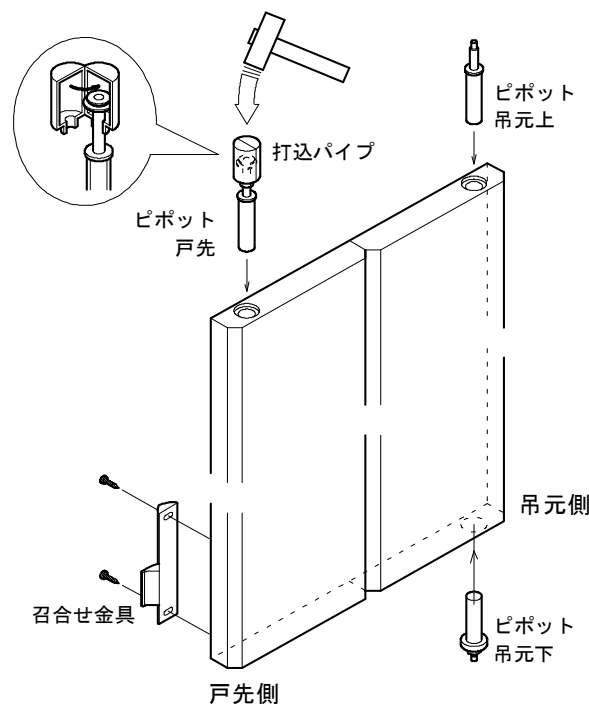
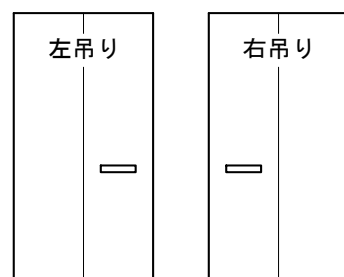
- ① ピボットを、扉の上下に正しく打込んでください。

注意

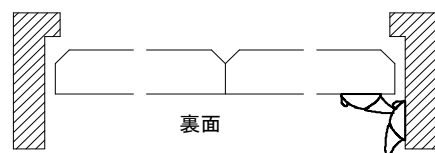
破損防止のため、必ず打込みパイプを当ててください。

- ② 扉の裏面に、召合せ金具を取付けてください。
2枚折戸の場合は、召合せ金具の一つを縦枠に取付けます。

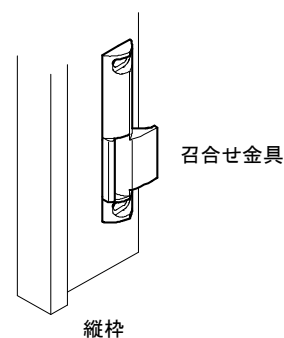
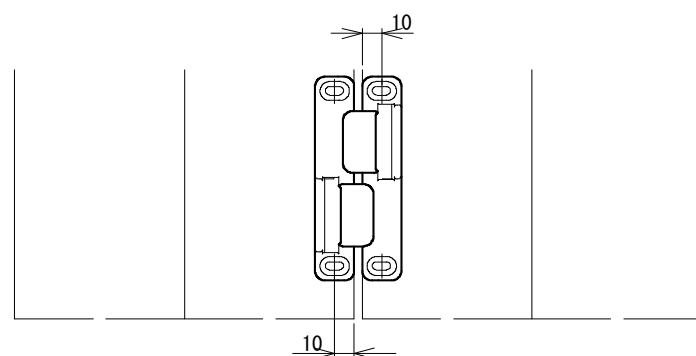
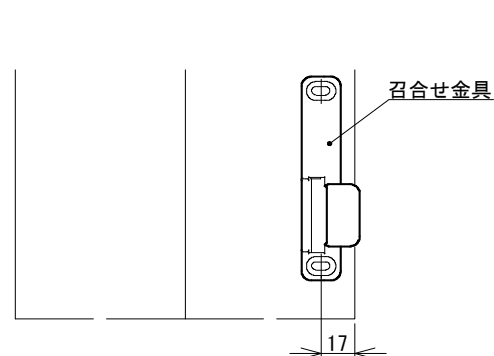
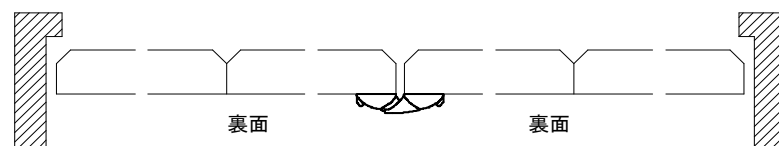
- ③ 扉の左右勝手を決め、裏面から取手取付け穴を
キリφ5で貫通させて、取手をビスで取付けてく
ださい。



【2枚折戸】



【4枚折戸】



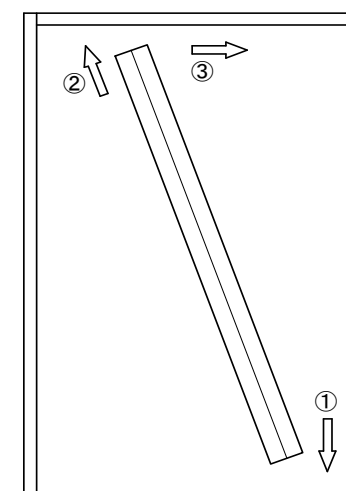
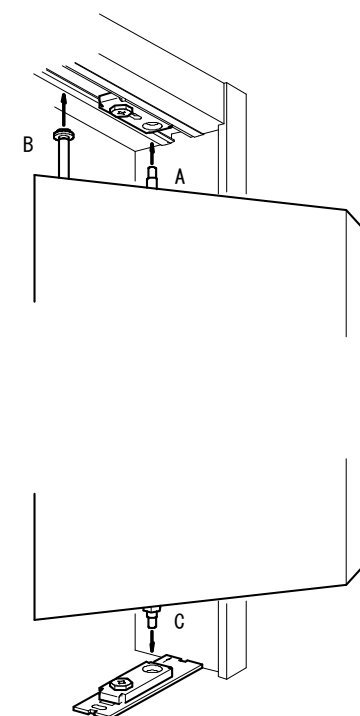
注意

扉を吊込んだ後、扉側の金具に合せて位置を決めてください。

3 扉の吊込み

右吊りの場合

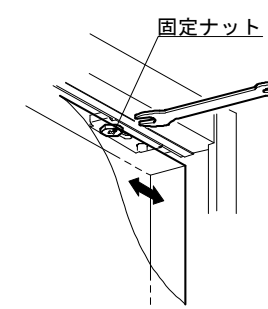
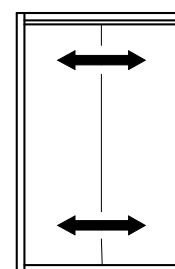
- ① ピボット吊元下(C)を軸受(下)に入れてください。
② 扉を斜めに傾けて、ピボット吊元上(A)を軸受(上)に入れ、ピボット戸先上(B)をレールに入れてください。
③ 扉を垂直に立てながら、軸受(上)とともに扉を移動させ、適切な位置で軸受の固定ナットを締めて固定してください。



4 扉の調整

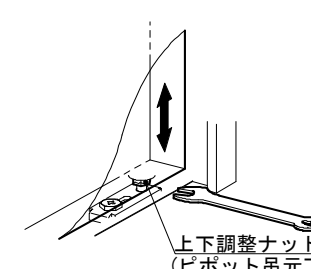
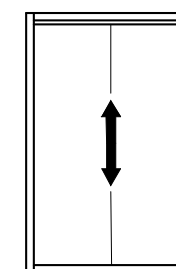
左右調整

- ① 軸受を左右にずらして調整してください。



上下調整

- ① ピボット吊元下の上下調整ナットを、調整スパナで回して調整してください。



使用上のご注意

- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。
(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。)
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。